# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「一刻千金」**
わずかな時間が非常に価値あること

**「一喜一憂」**
状況が変わるたびに、喜んだり心配したりすること

**「一心不乱」**
一つのことに集中して、心を乱さないこと

**「一心同体」**
二人以上の人が心も体も一つになること

**「一念発起」**
あることを成し遂げようと決心すること

**「一意専心」**
ひたすら一つのことに心を注ぐこと

**「一挙一動」**
一つ一つの動作や振る舞い

**「一挙両得」**
一つの行動で、二つの利益を得ること

**「一攫千金」**
苦労せずに、一度に大きなもうけを手に入れること

**「一日千秋」**
待ち遠しくて、一日が千年のように長く感じられること

**「一期一会」**
一生に一度の出会いを大切にすること

**「一木一草」**
一本の木や一本の草に至るまで、すべてのもの

**「一汁一菜」**
汁物一品と菜一品の簡素な食事

**「一生懸命」**
命がけで物事に打ち込むこと

**「一目瞭然」**
ひと目見ただけで、はっきりとわかること

**「一石二鳥」**
一つの行動で二つの利益を得ること

**「一網打尽」**
一つの網で魚を全部とるように、悪人などを一度に残らず捕らえること

**「一罰百戒」**
一人の罪人を罰することで、多くの人の戒めとすること

**「一蓮托生」**
善悪に関わらず運命を共にすること

**「一触即発」**
少しでも触れればすぐ爆発しそうな、非常に危険な状態

**「一言一句」**
言葉の細部に至るまで全て

**「一進一退」**
良くなったり悪くなったりをくり返すこと

**「一部始終」**
物事の最初から最後までのすべて

**「一長一短」**
良いところもあれば悪いところもあること

**「一騎当千」**
一人で千人を相手にできるほど強いこと

**「七転八倒」**
激しい痛みや苦しみで、転げ回って苦しむこと

**「七転八起」**
何度失敗しても、くじけずに立ち上がって努力すること

**「万古不易」**
いつまでも変わらないこと

**「万物流転」**
すべてのものは絶えず変化し続けること

**「三々五々」**
少人数のグループが、あちこちに散らばっている様子

**「三位一体」**
三つの要素が一つに統合されて機能すること

**「三寒四温」**
冬の時期に、寒い日が三日続き、暖かい日が四日続くこと

**「不倶戴天」**
同じ空の下には生きられないほど、深く恨んでいる敵のこと

**「不偏不党」**
一方に偏らず、特定の党派や立場に属さない公平な態度のこと

**「不即不離」**
つかずはなれずの関係にあること

**「不撓不屈」**
強い意志を持ち、どんな困難にも決してくじけないこと

**「不眠不休」**
眠ったり休んだりしないで、ひたすら物事に取り組むこと

**「不老不死」**
老いることも死ぬこともないこと

**「不言実行」**
あれこれ言わずに、黙ってなすべきことを実行すること

**「中途半端」**
物事がやりかけで、最後まで終わっていないこと

いちごドリル プリント

# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「主客転倒」**
物事の順序や立場が逆になること

**「二人三脚」**
二人で協力して一つの物事に取り組むこと

**「二律背反」**
両立しない二つの原理が同時に成り立つこと

**「二者択一」**
二つのもののうちから一つを選ぶこと

**「五穀豊穣」**
五穀（主食となる穀物）が豊かに実ること

**「五里霧中」**
物事の判断に迷い、どうすればよいか全くわからない状態のこと

**「人品骨柄」**
人柄や顔立ちなどの品格

**「人海戦術」**
多人数を動員して物事を成し遂げる方法

**「人跡未踏」**
まだ誰も足を踏み入れたことがない場所のこと

**「人面獣心」**
顔は人間だが心は獣のように残酷なこと

**「付和雷同」**
自分の考えを持たず、他人の言動にすぐ同調すること

**「以心伝心」**
言葉を使わなくても、お互いの心が通じ合うこと

**「会者定離」**
会う者は必ず離れる運命にあること

**「佳人薄命」**
美しい人は病弱であったり、若くして亡くなったりすることが多いこと

**「傍若無人」**
周りに人がいないかのように勝手気ままにふるまうこと

**「優勝劣敗」**
優れた者が勝ち、劣った者が負けること

**「優柔不断」**
ぐずぐずして物事の決断がにぶいこと

**「先手必勝」**
相手より先に動くほうが勝つということ

**「免許皆伝」**
奥義をすべて授けられること

**「全知全能」**
すべての物事を知り、あらゆる力を持っていること

**「八方美人」**
誰に対しても如才なく振る舞い、全員に好かれようとすること

**「八面六臂」**
一人で何人分もの働きをすること

**「公平無私」**
自分の利益を考えず、偏らずに公正であること

**「公明正大」**
隠し事がなく、正しく堂々としていること

**「六根清浄」**
人間の感覚や意識の汚れを洗い流し、清らかにすること

**「内憂外患」**
国内の心配事と外国からの圧力の両方があること

**「再三再四」**
何度も繰り返すこと

**「冷汗三斗」**
恐ろしさや恥ずかしさで、ひどく冷や汗をかくこと

**「切磋琢磨」**
仲間同士で励まし合い、互いに学問や人間性を高め合うこと

**「初志貫徹」**
最初に決めた志を最後まで貫き通すこと

**「利害得失」**
利益と損害、得することと損すること

**「前人未到」**
まだ誰も到達したことがないこと

**「前代未聞」**
今までに聞いたことがないほど珍しいこと

**「前後不覚」**
意識がはっきりせず、どうなっているか分からない状態

**「前途洋々」**
これからの将来が大きく開けていて、希望にあふれていること

**「力戦奮闘」**
力のかぎり戦い、精いっぱい努力すること

**「勇往邁進」**
目的に向かって、恐れずにまっしぐらに進むこと

**「勇気凛々」**
勇気に満ちあふれて堂々としている様子

**「勇猛果敢」**
勇ましく力強く思い切って物事を行うこと

**「勧善懲悪」**
善を勧め、悪をこらしめること

いちごドリル プリント

# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「十人十色」**
人によって考え方や好みが違うこと

**「千変万化」**
さまざまに変化すること

**「千客万来」**
次から次へと多くの客がやってくること

**「千差万別」**
いろいろな種類があり、それぞれ違っていること

**「千思万考」**
あれこれと繰り返し深く考えること

**「千秋万歳」**
長い年月。また、長寿を祝う言葉

**「千紫万紅」**
色とりどりの花が咲き乱れている様子

**「千言万語」**
非常に多くの言葉

**「千軍万馬」**
多くの経験を積み、慣れていて強いこと

**「千載一遇」**
千年に一度しかめぐりあえないような、極めてまれなチャンス

**「半信半疑」**
本当かどうか迷って、半分信じ半分疑っていること

**「半死半生」**
死にかかっていて、生きているか死んでいるかわからない状態

**「南柯一夢」**
人生や権力の栄枯盛衰がはかないこと

**「単刀直入」**
前置きなしに、いきなり本題に入ること

**「単純明快」**
複雑なところがなく、はっきりしていてわかりやすいこと

**「博覧強記」**
広く書物を読み、記憶力が優れていること

**「危急存亡」**
生きるか死ぬか、存続できるか滅びるかの瀬戸際のこと

**「危機一髪」**
髪の毛一本ほどの差で、非常に危険な状態にあること

**「厚顔無恥」**
厚かましくて恥を知らないこと

**「反面教師」**
他人の悪い行いを見て、自身の行動を戒めるための教訓となる存在

**「取捨選択」**
良いものを選び取り、悪いものを捨てること

**「古今東西」**
昔から今、そしてあらゆる場所のすべて

**「右往左往」**
あちこちへ動き回って混乱すること

**「同床異夢」**
同じ立場にありながら、考えていることや目標が違うこと

**「呉越同舟」**
仲の悪い者同士が同じ場所にいること

**「周章狼狽」**
不意の出来事に慌てふためくこと

**「呵々大笑」**
声を上げて大いに笑うこと

**「和光同塵」**
自分の知恵や才能を隠して、俗世間に同調して暮らすこと

**「和気藹々」**
おだやかな空気が満ちていて、親しげな様子

**「和衷協同」**
心を合わせて協力し、共に物事を行うこと

**「和顔愛語」**
穏やかな表情と優しい言葉で、人に接すること

**「和魂洋才」**
日本固有の精神を大切にしつつ、西洋の学問を取り入れること

**「唯我独尊」**
自分だけが優れているとうぬぼれること

**「喜怒哀楽」**
喜び・怒り・悲しみ・楽しみという、人間のさまざまな感情

**「喜色満面」**
顔全体に喜びの色を浮かべること

**「器用貧乏」**
何でも器用にできるが、かえって大成しないこと

**「四分五裂」**
まとまりがなくなりバラバラになること

**「四苦八苦」**
非常に苦労すること

**「四面楚歌」**
周囲が敵や反対者ばかりで、味方が誰もいない孤立した状態のこと

**「因果応報」**
行いに応じて報いがあること

いちごドリル プリント

# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「堅忍不抜」**
我慢強く心を変えないこと

**「変幻自在」**
思うままに姿を変えること

**「多岐亡羊」**
学問の道が分かれすぎて、真理を見失うこと

**「多情多感」**
感受性が強く、感情が動きやすいこと

**「夜郎自大」**
自分の実力を知らずに、いばり散らすこと

**「大同小異」**
ほとんど同じで、細かい点だけが違うこと

**「大器晩成」**
大きな器は完成するまでに時間がかかるように、真の才能は遅れて現れること

**「大所高所」**
全体を見渡した広い視野や高い見地

**「大義名分」**
何か行動を起こすときに、それが正しいと主張するための理由や根拠

**「大胆不敵」**
度胸が据わっていて恐れを知らない様子

**「大願成就」**
大きな願いが完全に叶うこと

**「天下太平」**
世の中が平和で穏やかなこと

**「天地創造」**
神が世界や万物を作り出すこと

**「天地無用」**
上下を逆さまにしてはいけないこと

**「天地開闢」**
世界が初めて生まれたこと

**「天変地異」**
自然界で起こる異常な現象や災害のこと

**「天涯孤独」**
身寄りがなく、一人ぼっちであること

**「天真爛漫」**
飾らず素直で明るい様子

**「天衣無縫」**
人為的な飾り気がなく、自然で美しい様子

**「奇想天外」**
普通では考えつかないような、非常に独創的で突飛なこと

**「威風堂々」**
威厳に満ちていて、堂々としているさま

**「子々孫々」**
子から孫、そのまた子や孫へと、子孫がずっと続くかぎり

**「孟母三遷」**
教育のために環境を選ぶことが大切であるという教え

**「孤城落日」**
勢いが衰えて滅びゆくものの例え

**「孤立無援」**
仲間がおらず、助けてくれる者が誰一人いないこと

**「完全無欠」**
少しも欠点や不足がなく、完璧であること

**「実事求是」**
事実に基づいて真理を探究すること

**「容姿端麗」**
顔立ちや姿が整っていて、非常に美しいこと

**「山川草木」**
自然界のあらゆるもの

**「山紫水明」**
山や川の景色が清らかで美しいこと

**「巧言令色」**
言葉を飾り、顔色をよくして人にへつらうこと

**「平平凡凡」**
ごく平凡で、特に優れたところがない様子

**「平穏無事」**
変わったこともなく、おだやかで平和なこと

**「弱肉強食」**
強い者が弱い者を犠牲にして栄えること

**「得意満面」**
自分の思い通りになって、誇らしげな顔つきをしていること

**「徹頭徹尾」**
最初から最後まで、考えや行動が徹底していること

**「心機一転」**
あるきっかけで気持ちがすっかり変わること

**「快刀乱麻」**
こじれた問題を鮮やかに解決すること

**「急転直下」**
事態が急激に変化して、解決に向かうこと

**「悠々自適」**
世俗のわずらわしさから離れて、心ゆくまでゆったりと暮らすこと

いちごドリル プリント

# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「悪戦苦闘」**
困難な状況の中で、苦しみながら必死に努力すること

**「悲喜交々」**
悲しいこととうれしいことを、代わる代わる味わうこと

**「意味深長」**
言葉の裏に別の深い意味が含まれていること

**「意気投合」**
互いの気持ちがぴったりと合うこと

**「意気揚々」**
誇らしげで得意そうな様子

**「意気消沈」**
がっかりして元気をなくすこと

**「我武者羅」**
向こう見ずに一つのことに突き進むさま

**「我田引水」**
自分に都合のよいように言ったりしたりすること

**「才子佳人」**
才能に恵まれた男性と容姿の美しい女性

**「才気煥発」**
優れた才能が外に現れ出ること

**「才色兼備」**
優れた才能と美しい容姿の両方を兼ね備えていること

**「抜山蓋世」**
山を引き抜くほどの力と、世の中をおおいつくすほどの気力があること

**「抜本塞源」**
物事の根本的な原因を取り除いて、弊害をなくすこと

**「捲土重来」**
一度失敗した者が、再び勢いを盛り返して巻き返すこと

**「換骨奪胎」**
他人の作品の形式や発想を借りて、新しい独自の作品を作ること

**「支離滅裂」**
まとまりがなく、バラバラで筋道が通っていないこと

**「文武両道」**
学問と武道の両方に優れていること

**「断崖絶壁」**
切り立った険しい崖

**「新進気鋭」**
新しい分野に現れ、意気込みが盛んで勢いがあること

**「新陳代謝」**
新しいものが古いものと入れ替わること

**「日常茶飯」**
毎日の食事のようにありふれたこと

**「日進月歩」**
絶え間なく進歩すること

**「旧態依然」**
昔のままで少しも改善されていない様子

**「明明白白」**
隠し立てする余地がなく、非常に明白であること

**「明眸皓歯」**
澄んだ瞳と白い歯。美人の形容。

**「明鏡止水」**
曇りのない鏡と静かな水のように、澄みきった落ち着いた心境。

**「春夏秋冬」**
一年中、四季のすべて

**「昼夜兼行」**
昼も夜も休まずに物事を行うこと

**「晴耕雨読」**
晴れた日は田畑を耕し、雨の日は家で本を読むように、のんびりと思いのままに暮らすこと

**「暗中模索」**
暗い中で手探りして方法を探すこと

**「暴虎馮河」**
素手で虎を打ち、徒歩で川を渡るような、無謀で命知らずな行為

**「月卿雲客」**
高位の貴族や公卿の称

**「有名無実」**
名前ばかりで、実態が伴っていないこと

**「有為転変」**
この世の物事は常に変化してとどまることがないこと

**「有耶無耶」**
物事がはっきりせず、あやふやな状態であること

**「有言実行」**
口に出したことは必ずやり遂げること

**「有象無象」**
数ばかり多くて、取るに足りないつまらない人々や物

**「朝三暮四」**
目先の違いに気を取られて、結果が同じであることに気づかないこと

**「朝令暮改」**
命令や方針がすぐに変わって一貫しないこと

**「未来永劫」**
果てしなく長い年月。永遠。

# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「本末転倒」**
物事の根本と枝葉をとりちがえること

**「栄枯盛衰」**
人や物事が栄えたり衰えたりすること

**「森羅万象」**
宇宙にある数限りないすべての物や現象

**「水月鏡花」**
水に映った月や鏡に映った花のように、見えても手に取ることのできない、はかないもののたとえ

**「汗牛充棟」**
蔵書が非常に多いこと

**「沈思黙考」**
物事に深く思いを沈め、黙って考えること

**「油断大敵」**
油断をすると大きな失敗を招くので、決して油断してはいけないということ

**「泰然自若」**
どんなことがあっても落ち着いていて、少しも動じない様子

**「津々浦々」**
全国のいたるところ

**「流言飛語」**
根拠のない噂が世間に広まること

**「海千山千」**
世の中の経験を積んでいて悪賢いこと

**「深謀遠慮」**
将来まで見通した深い計画や思慮

**「清廉潔白」**
心や行いが清く正しく、少しの不正もないこと

**「温故知新」**
古いものから新しい知識や見方を得ること

**「満場一致」**
その場にいる全員の意見が同じであること

**「無味乾燥」**
面白みや味わいが全くないこと

**「無我夢中」**
ある物事に心を奪われて、自分を忘れて熱中すること。

**「無為自然」**
人為的な手を加えず、自然のままの状態にあること

**「無理難題」**
実現が困難で、処理しにくい要求

**「無病息災」**
病気をせず、健康で元気なこと。

**「熟読玩味」**
文章の意味をよく読み味わうこと

**「牛飲馬食」**
飲食の量が非常に多いこと

**「独立独歩」**
他人に頼らず、自分の信念に従って進むこと

**「独立自尊」**
他人に頼らず、自分の尊厳を保つこと

**「率先垂範」**
人の先頭に立って模範を示すこと

**「玉石混交」**
価値のあるものとないものが混ざっていること

**「理路整然」**
話や考えの筋道がきちんとしていること

**「生殺与奪」**
相手の生死や運命を自由に支配すること

**「用意周到」**
準備がすみずみまで行き届いていて、手抜かりがないこと

**「男尊女卑」**
男性を尊び、女性を低く見ること

**「画竜点睛」**
物事を完成させるための最後の仕上げ

**「画蛇添足」**
余計なものを加えてかえって台無しにすること

**「異体同心」**
体は別々でも心は一つであること

**「異口同音」**
多くの人が、みんな同じ意見を言うこと

**「疑心暗鬼」**
疑う心があると、何でもないことまで恐ろしく思えること

**「白砂青松」**
白い砂と青い松がある美しい海岸の景色

**「百家争鳴」**
多くの人が自由に意見を出し合って議論すること

**「百戦百勝」**
戦うたびに必ず勝つこと

**「百戦錬磨」**
多くの実戦を経験して、鍛えられていること

**「百折不撓」**
何度失敗しても挫けず、信念を貫き通すこと

# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「百発百中」**
矢を百回放って百回とも命中すること

**「百花繚乱」**
さまざまな花が咲き乱れること、また優れた人物が多く出ること

**「百鬼夜行」**
多くの妖怪が夜中に列をなして歩くこと。また、多くの人が悪いことや怪しいふるまいをすること

**「盛者必衰」**
勢いの盛んな者も、必ずいつかは衰えるという道理

**「真剣勝負」**
本気で勝敗を争うこと

**「知行合一」**
知識と行動は一体であるという考え

**「破顔一笑」**
顔をほころばせてにっこりと笑うこと

**「神出鬼没」**
鬼神のように、現れたり隠れたりして所在が掴めないこと

**「私利私欲」**
自分だけの利益や欲望を求めること

**「空前絶後」**
過去にもなく、将来も起こりそうにない珍しいこと

**「竜頭蛇尾」**
最初は勢いがよいが、終わりは振るわないこと

**「笑止千万」**
非常に滑稽で笑い出さずにはいられないこと

**「粉骨砕身」**
力の限り努力して働くこと

**「終始一貫」**
最初から最後まで変わらないこと

**「絶体絶命」**
どうにも逃げられない苦しい立場のこと

**「縦横無尽」**
物事を思いのままに、自由自在に行うこと

**「羊頭狗肉」**
看板と中身が一致しないこと、見かけ倒しであること

**「美辞麗句」**
うわべだけを飾った美しい言葉

**「群雄割拠」**
多くの英雄が各地に勢力を張り、互いに張り合っている状態

**「老婆心切」**
相手を思いやるあまり、余計な世話や心配までしてしまうこと

**「老少不定」**
死ぬ順番は年齢に関係ないということ

**「老成円熟」**
経験を積み重ねて、人格や技芸が十分に円満で熟達していること

**「老若男女」**
年齢や性別を問わずすべての人

**「臥薪嘗胆」**
目的を遂げるために、苦難を忍んで努力すること

**「臨機応変」**
その場の状況に合わせて、適切に対応すること

**「自力本願」**
他人の力に頼らず、自分の力だけで目的を達成しようとすること

**「自問自答」**
自分で問い、自分で答えること

**「自業自得」**
自分のしたことの報いを自分自身で受けること

**「自由奔放」**
周囲の目を気にせず、自分の思うままに行動すること

**「自由自在」**
自分の思い通りにできること

**「自由闊達」**
心が広くて、物事にこだわらずのびのびとしていること

**「自画自賛」**
自分で自分のしたことをほめること

**「自給自足」**
必要なものを自分で生産し、自ら消費して生活すること

**「色即是空」**
この世のすべての現象は仮のものであり、実体はないということ

**「花鳥風月」**
自然の美しい景色や、それを愛でる風流な心のこと

**「苦心惨憺」**
ある目的を達成しようと、心を砕いて非常に苦労すること

**「茫然自失」**
驚きや失望で、自分を忘れてぼんやりすること

**「荒唐無稽」**
言説に根拠がなく、とりとめもないこと

**「薄利多売」**
一つ一つの利益を少なくして、たくさん売ることで利益を上げること

**「薄志弱行」**
意志が弱く、実行力に欠けること

いちごドリル プリント

# 四字熟語 一覧表（早見表）

覚えておきたい四字熟語と意味のまとめ



**「虚心坦懐」**
先入観を持たず、すなおで落ち着いた心で物事にのぞむこと

**「衆議一決」**
多くの人の意見が一致して決定すること

**「行住坐臥」**
歩く・立つ・座る・寝るという、日常生活の日常的な動作

**「行雲流水」**
物事に執着せず、自然の成り行きに任せて行動する様子

**「表裏一体」**
二つのものが切り離せず密接な関係にあること

**「言行一致」**
言っていることと、実際に行っていることが同じであること

**「言語道断」**
言葉で言い表せないほどひどいこと、もってのほかであること

**「誠心誠意」**
うそ偽りのない心で、相手に対してまごころを尽くすこと

**「論功行賞」**
手柄を調べて、それに応じてほうびを与えること

**「諸子百家」**
春秋戦国時代に現れた多くの学者や学派の総称

**「諸行無常」**
この世のすべてのものは変化し、とどまらないこと

**「諸説紛々」**
さまざまな意見が入り乱れていて、まとまらないこと

**「謹厳実直」**
慎み深く、真面目で正直なこと

**「豪放磊落」**
心が大きく、小さなことにこだわらない様子

**「豪華絢爛」**
きらびやかで非常に美しいこと

**「起承転結」**
文章や物事の組み立ての順序のこと

**「起死回生」**
死にかかっている状態から、勢いを盛り返して立ち直ること

**「軽佻浮薄」**
言動が軽はずみで、浮ついていて落ち着きがないこと

**「連戦連勝」**
戦うたびに勝ち続けること

**「進退両難」**
進むことも退くこともできず、窮地に陥っていること

**「適材適所」**
その人の能力や性質に合った地位や仕事につけること

**「適者生存」**
環境に最も適したものが生き残るということ

**「遺憾千万」**
非常に心残りであり、残念でならないこと

**「酒池肉林」**
贅沢を尽くした、非常に豪奢で放蕩な酒宴のこと

**「金剛不壊」**
非常に堅固で壊れないこと

**「金城湯池」**
守りが非常に堅く、攻め落とすのが困難な城や場所

**「金科玉条」**
この上なく大切で、絶対的なよりどころとなる規則や信条

**「針小棒大」**
針ほどの小さなことを、棒ほどに大げさに言うこと

**「閉月羞花」**
月も隠れ花も恥じらうほどの、並外れて美しい女性の形容

**「離合集散」**
離れたり集まったりすること

**「雲散霧消」**
雲や霧が消えるように、跡形もなく消えてなくなること

**「電光石火」**
動きが非常に素早いことのたとえ

**「面従腹背」**
表面では服従しているように見せかけて、心の中では反抗していること

**「順風満帆」**
追い風を受けて帆が満ち、物事が順調に進むこと

**「風光明媚」**
自然の景色がすばらしく美しいこと

**「風林火山」**
戦いにおいて状況に応じて素早く動いたり、静止したりすること

**「風流韻事」**
詩歌や書画など、風雅で趣のある遊びや楽しみのこと

**「馬耳東風」**
人の意見や忠告を聞き流して、気にかけないこと

**「鶏鳴狗盗」**
鶏の鳴きまねや物ぬすみのような、くだらない技しか持たない人。また、そんな技でも役に立つことがあるというたとえ

**「鼓舞激励」**
力を奮い起こして、相手を励ますこと

いちごドリル プリント